



消防千葉

2017 No.550 平成29年1月号

平成 29 年 1 月 1 日 編集兼発行人

千葉市中央区仁戸名町666番地2 千葉県消防会館内

公益財団法人千葉県消防協会会長 石橋 毅

TEL043(263)9885

郵便番号 260-0801

ホームページ <http://business4.plala.or.jp/chisyo/>

メールアドレス chisyokai@bz04.plala.or.jp



遠見岬神社の石段（勝浦市）夷隅支部

年頭のごあいさつ



明けまして
おめでとうございます。



県下 34,000 有余名の消防職員、消防団員並びに関係者の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から火災や地震・風水害などの各種災害から、地域住民の生命、身体及び財産を守る責務を全うするため、日夜、献身的に職務に精励されていますことに、深く敬意と感謝の意を表します。

昨年 4 月に発生しました熊本地震では、本県からも地震発生後、直ちに被災地へ災害派遣医療チームや保健師のほか、避難所や災害対策本部の運営のため、本県職員を派遣するなど、官民が一体となり、被災者の支援に当たったところです。

本県においても大規模地震の発生が懸念される中、消防に対する県民の期待は高まっており、消防防災体制の更なる強化が必要と考えます。

昨年 8 月には、第 37 回九都県市合同防災訓練千葉県会場訓練を茂原市で開催し、県内市町村のほか、自衛隊、警察、消防機関、医療関係団体、ボランティア団体などから約 100 機関、約 5,000 人の方々に御参加いただきました。

この訓練では、千葉県東方沖を震源とする大地震を想定し、倒壊建物からの人命救助や緊急輸送路確保などのほか、熊本地震で課題となった物資の輸送や長期化する避難生活への対応も盛り込んだ住民参加による避難所運営訓練も実施し、広域的な応援体制や防災関係機関の連携協力体制の強化、更には県民への減災意識の醸成を図ったところです。

県では、複雑・多様化する災害に的確に対応するため、消防職員や消防団員の皆様のより高度で実戦的な教育訓練の実施とともに、地域防災力の充実強化を図るため、県民や事業者、自主防災組織等の皆様が実践的な訓練・研修も行えるよう、平成 31 年度中の全施設の供用開始に向けて「消防学校・防災研修センター」の整備を進めてまいります。

「安全で豊かなくらしの実現」は県民すべての願いです。

今後とも東日本大震災をはじめとする様々な災害の教訓を生かし、県民、事業者、自主防災組織、市町村、県などが一丸となり、地域防災力の向上を図るための施策を推進し、「災害に強い千葉県づくり」に努めてまいります。

結びに、本県消防のますますの御発展と、皆様の御健勝、御活躍をお祈り申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

平成 29 年元旦

千葉県知事 森田 健作

年頭のごあいさつ



平成29年の輝かしい新春を迎え、
謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。



消防職・団員並びに消防関係の皆様には、常日頃、地域の安心と安全を守るため、地域防災の最前線に立ち、日夜献身的な活動を続けられておりますことに対し、心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

また、平素から当協会の運営や活動に対し、格別のご支援、ご理解を賜り、衷心よりお礼申し上げます。

さて、自治体消防は、関係各位のご努力により、各時代の要請に応えつつ、着実な発展を遂げ、今や地域住民に最も身近な防災機関として住民から多大な信頼と期待が寄せられております。

東日本大震災以来、首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生が危惧されるなか、去年は4月に熊本・大分地方で、10月には鳥取地方において大規模な地震が発生し、さらには、8月から9月にかけて台風が相次いで日本列島を襲い、それらにより、全国各地で甚大な被害をもたらしました。

このような中、千葉県消防協会としましても、東日本大震災後の我が国の消防防災体制のあり方を示す「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき、快適で安全安心な郷土をつくるために、各地の消防団が活性化し、常備消防と協力して、消防活動がより安全で迅速なものとなりますよう、更に努力してまいります。

去年は、7月の県操法大会のポンプ車の部において優勝し、10月の全国消防操法大会に初出場した南房総市消防団が、惜しくも入賞を逃したものの、二番員が優秀選手に選出されるなど、本県の実力を知らしめました。

また、女性消防団員の確保の促進につきましては、平成26年度に浦安市において開催された第20回全国女性消防団員活性化ちば大会を契機に女性消防団員活性化シンポジウムを開催したところ、たくさんの方々の参加をいただき大いに盛り上がったところです。

新しい年を迎え、今年も、本県消防の発展のため、防火防災思想の普及啓発、消防団員の確保策の検討、消防団の活性化、消防職・団員の福利厚生等の促進等に全力で取り組んでまいりますので、一層のご指導、御鞭撻、さらに、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が災害のない平穏な年でありますよう、また本県消防の益々の発展と皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

平成29年元旦

公益財団法人千葉県消防協会会長
千葉県少年婦人防火委員会会長

石橋 毅

明けましておめでとうございます



香 取 支 部

- 香取広域市町村圏事務組合
- 香取市消防団長 齋藤浩勝
- 神崎町消防団長 遠藤栄治
- 香取広域市町村圏事務組合
- 多古町消防団長 熊澤信宏
- 香取広域市町村圏事務組合
- 東庄町消防団長 岩瀬 隆
- 海 匝 支 部
- 銚子市消防団長 芝岸 弘
- 匝瑺市消防団長 石田進康
- 旭市消防団長 鈴木 格
- 山 武 支 部
- 東金市消防団長 植松一夫
- 山武市消防団長 佐瀬儀光
- 大網白里市消防団長 北田宏彦
- 九十九里町消防団長 松井藤之
- 芝山町消防団長 小川総夫
- 横芝光町消防団長 椎名孝次

長 生 支 部

- 長生郡市広域市町村圏
- 組合消防団長 鈴木治夫
- 夷 隅 支 部
- 勝浦市消防団長 渡邊浩臣
- いすみ市消防団長 庄司正博
- 大多喜町消防団長 二階堂孝
- 御宿町消防団長 小川 征
- 安 房 支 部
- 館山市消防団長 石井利明
- 鴨川市消防団長 吉田裕迪
- 南房総市消防団長 君塚弘和
- 鋸南町消防団長 大胡昌広
- 君 津 支 部
- 木更津市消防団長 地曳貞夫
- 君津市消防団長 松崎良成
- 富津市消防団長 石井輝之
- 袖ヶ浦市消防団長 吉田政幸

千 葉 県

- 防災危機管理部長 浜本憲一
- 消防課長 生稲芳博
- 消防学校長 八田 稔

千 葉 県 消 防 協 会 準 会 員

- 一般社団法人千葉県消防設備協会
- 東京電力ヒュエル&パワー株式会社
- 千葉火力発電所
- 鬼怒川ゴム工業株式会社
- 日本曹達株式会社 千葉工場
- 株式会社 MORESCO 千葉工場
- 丸善石油化学株式会社 千葉工場
- 旭硝子株式会社 千葉工場
- コスモ石油株式会社千葉製油所
- 東京電力ヒュエル&パワー株式会社
- 五井火力発電所
- 東京電力ヒュエル&パワー株式会社
- 姉崎火力発電所
- 三井化学株式会社 市原工場
- 住友化学株式会社 千葉工場
- 東燃ゼネラル石油株式会社 千葉工場
- 日立化成株式会社 五井事業所
- 電気化学工業株式会社 千葉工場
- 日本中央競馬会 中山競馬場
- 流山キッコーマン株式会社
- 成田国際空港株式会社
- 空港運用部門保安警備部
- 成田山新勝寺
- 日華化学株式会社 関東工場
- 三井化学株式会社 茂原分工場
- 双葉電子工業株式会社
- 広栄化学工業株式会社
- 富士石油株式会社袖ヶ浦製油所
- 東京電力ヒュエル&パワー株式会社
- 袖ヶ浦火力発電所
- NAASEEフティサポート株式会社

(順不同)



います 平成29年 元旦



公益財団法人千葉県消防協会

千葉県消防協会評議員

公益財団法人千葉県消防協会 顧問会役員等

県下市町村消防団長

最高名誉顧問 倉田寛之

特別顧問 石井利孝

会長 石橋 毅

副会長(消防長会) 大麻精一

同(東葛飾支部長) 小田山博史

同(山武支部長) 椎名孝次

同(印旛支部長) 塚本正英

同(海匝支部長) 鈴木 格

理事 鈴木良紀

同(千葉支部長) 原 久男

同(香取支部長) 齋藤浩勝

同(長生支部長) 鈴木治夫

同(夷隅支部長) 二階堂孝

同(安房支部長) 大胡昌広

同(君津支部長) 松崎良成

同(消防長会) 杉田昭一

同(消防長会) 青木一志

同(県消防課長) 生稲芳博

同(県消防学校長) 八田 稔

専務理事 齊藤正昭

常務理事 鎌水三千男

監 事(千葉支部) 中山光夫

同(東葛飾支部) 高橋廣孝

同(消防長会) 大塚 等

同(公認会計士) 草薙信久

千葉 支部 酒井 薫

同 鈴木 茂

東葛飾 支部 深井芳人

同 川上英明

印 旛 支部 山下昌起

同 斉藤弘一

香 取 支部 奈良勝夫

同 熊澤信宏

海 匝 支部 品村順一

同 石田進康

山 武 支部 鈴木嘉宏

同 小川総夫

長 生 支部 佐久間重光

同 長谷川秀一

夷 隅 支部 鈴木 孝

同 渡邊浩臣

安 房 支部 川上良之

同 石井利明

君 津 支部 小柴 登

同 石井輝之

相談役 田中榮一

同 松島 洋

同 金坂光一

同 川崎吉太郎

会長 三代川利男

副会長 近藤 博

同 小倉義雄

同 石川 實

同 秋元浩司

同 金子 裕

同 藤江進一

同 目良和夫

同 吉野正壽

同 内藤 肇

同 石井友治

同 石渡幸雄

監 事 長谷川昌之

千葉 支部 原 久男

千葉市消防団長 三代川彦博

習志野市消防団長 中山光夫

市原市消防団長 鈴木 茂

八千代市消防団長 鈴木 茂

東 葛 飾 支 部 高橋廣孝

市川市消防団長 井戸知一

船橋市消防団長 小嶋 功

松戸市消防団長 染谷賢一

野田市消防団長 小田山博史

柏市消防団長 小倉邦裕

流山市消防団長 小田山博史

我孫子市消防団長 吉田喜一郎

鎌ヶ谷市消防団長 川上英明

浦安市消防団長 平林清重

印 旛 支 部 村島義則

成田市消防団長 板倉和雄

佐倉市消防団長 塚本正英

四街道市消防団長 齊藤弘一

八街市消防団長 川上賢二

印西市消防団長 川上正紀

白井市消防団長 篠塚清春

富里市消防団長 関根勇夫

酒々井町消防団長 大野徹夫

栄町消防団長



平成28年度 消防功労者等の決定

消防業務または消防行政などに功労のあったもの及び消防の永年勤続者に対して、(公財)日本消防協会と(公財)千葉県消防協会から表彰する平成28年度の消防功労者等がこのたび決定しました。平成28年度は、1,344人が受章されます。

- (1) (公財)日本消防協会長表彰 平成29年3月7日(火)
日本消防会館 ニッショウホール
- (2) (公財)千葉県消防協会長表彰 平成29年3月3日(金)
青葉の森公園芸術文化ホール

支部別消防功労者等一覧

平成28年12月7日現在

	千葉	東葛飾	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	協会	合計
日本消防協会長	42	111	49	12	13	16	9	8	11	27		298
特別功労章												0
特別表彰まとい												0
表彰旗	1											1
竿頭綬												0
功績章(一般)	4	6	6	3	2	3	2	2	2	3		33
功績章(女性)		1										1
精績章(一般)	10	16	13	6	6	7	4	5	5	7		79
精績章(女性)	1	1										2
勤続章	26	87	30	3	5	6	3	1	4	17		182
優良女性消防隊												0
優良女性消防隊員												
永年勤続職員表彰												
千葉県消防協会長	169	295	150	46	60	110	38	36	73	69		1046
出初式	65	100	85	37	36	48	26	30	36	45		508
功労章	16	25	21	9	9	12	6	7	9	11		125
精勤章	49	75	64	28	27	36	20	23	27	34		383
千葉県消防大会	104	195	65	9	24	62	12	6	37	24		538
特別功労章	1	2	2	0	0	1	1	0	1	1		9
永年勤続功労章	56	105	34	3	11	35	5	2	12	11		274
功績章	4	7	6	3	2	3	2	2	2	3		34
表彰	個人								7			7
	団体			1					1			2
感謝状	ア	43	81	22	3	11	23	4	2	12	9	210
	イ								2			2
合計	211	406	199	58	73	126	47	44	84	96		1344

平成28年度消防団員指導員研修の開催

11月26日(土)～27日(日)

新入団員や比較的経験の浅い消防団員の教育訓練にあたる消防団の副団長、分団長など幹部を対象にした指導員の養成研修が、11月26日から27日の1泊2日の日程により、千葉県消防学校において行われました。

研修には31所属、47名が参加し、26日9時から入校式が行われ、国歌斉唱、入校生指名点呼の後、石橋消防協会長の式辞、八田県消防学校長及び所属を代表して小川芝山町消防団長の挨拶がありました。



石橋会長挨拶

その後、「研修指導・住民指導」や「幹部心得」などの講義を受け、午後からは屋外訓練場において「訓練礼式」及び「火災防ぎょ・救助訓練」の実地訓練を行いました。

宿泊は千葉みなとの「ポートプラザちば」で、バスによる送迎が行われました。

27日は、8時半からの朝礼に続き、「訓練礼式」「火災防ぎょ」及び「救急法」の研修を行い、午後3時半からの修了式で、全員が修了証書を受けて 全課程を無事修了しました。



八田消防学校長挨拶



小川芝山町消防団長挨拶



平成28年度女性消防団員活性化 シンポジウムの開催



平成28年11月30日(水)にポートプラザちばを会場として、公益財団法人千葉県消防協会が主催し、平成28年度女性消防団員活性化シンポジウムが開催された。県内から、120名の女性消防団員等が参集し、盛会であった。消防協会を代表し、石橋会長から開会の挨拶があり、引き続いて、リスクウォッチ代表で、前米海軍日本管区司令部消防隊予防課長の長谷川祐子氏から、「実践的災害時訓練 災害時、地域の力になる」と題して基調講演が行われ、その後、4つの消防団から活動事例の報告があった。



長谷川講師からは、阪神淡路大震災の事例を踏まえ、女性消防団員に期待されることとして、女性消防団員も救助技術を身に付けることで自分の家族を助けることができること、例えばご主人が震災時に家具の下敷きになったら、女性でもクリビングという手法を使って救助することができることを講義いただき参考になった。

また、住民が実施する簡易トリアージ、外傷を受けた際の傷口の処置方法、気道確保と呼吸の確認、放射線の性質についてなどの講義して頂いた。



その後、壇上において、女性消防団員による災害時の集団行動、下敷きになっている人をクリビングによる救出の実演などを行い大変好評であった。

引き続き、習志野市消防団(鎌村亮子団員、境京子団員)、松戸市消防団(佐々木真理副分団長、神長純子団員、立松洋子団員)、鎌ヶ谷市消防団(森澤美枝子部長)及び鴨川市消防団(黒野優子部長)からそれぞれ活動事例が報告され、あるいは今後の取組に対する意気込みが説明された。既に地域の幼稚園などに出かけて防災思想の普及啓発事業を展開するなど豊富な活動実績を有している消防団もあり、これから積極的に活動に取り組むという決意表明をした消防団もあり、今後が楽しみな事例報告であった。

最後に、情報交流会が行われ、県内の女性消防団員が一堂に会した機会を捉え、あちこちで所属の団を超えて話が弾み、また名刺交換などの交流が図られた。



千葉科学大学・淑徳大学・帝京平成大学 3大学学生消防隊による消防(団)活動啓発イベント

千葉県では、平成28年11月5日(土) 淑徳大学の「龍澤祭」、11月13日(日) 千葉科学大学の「青澄祭」の大学祭において、それぞれ消防(団)啓発活動を実施しました。

11月5日の淑徳大学では、①水消火器体験②子供向けの防火衣の試着、③学生消防隊の活動パネルの展示、④救助活動の実演、⑤消防団関連のチラシ及びグッズの配布など実施しました。特に救助活動の実演が大盛況でした。参加団体は、淑徳大学、千葉科学大学、帝京平成大学及び(公財)千葉県消防協会が参加しました。

11月13日の千葉科学大学では、①放水体験、②救命救急講習(心肺蘇生法体験及びAEDの実技訓練)、③子供用防火衣の試着、④活動パネルの展示、⑤消防車両の紙工作、⑥煙体験ハウス、⑦消防車両の展示、⑧消防団PRチラシ・グッズの配布などを実施しました。参加団体は、淑徳大学、千葉科学大学、帝京平成大学、海匝地域振興事務所及び(公財)千葉県消防協会が参加しました。

いずれのイベントも多くの来場者が訪れ、消防に対する理解を深めることができました。



◆龍澤祭



◆青澄祭



消防・防災活動に関する出前講座の開催

千葉県及び市原市消防局では、平成28年11月2日（水）県立市原八幡高校体育館において高校生を対象とした消防団活動への参画促進及び消防・防災活動全般についての理解促進を図ることを目的に出前講座を開催しました。

出前講座では、①県内の消防・防災業務の概要、②心肺蘇生法実習、③消防団業務の紹介、④消防団PRムービーの上映を行いました。これらの実習では帝京平成大学の学生消防隊、救急救命士コースの学生さんに、消防団業務の紹介については、市原市消防団のみなさんに活躍していただきました。



東 南 西 北

東 西 南 北 夏休みおしごとと感動体験を実施 ～ワクワク ワークデー～ 千葉県消防局

千葉県消防局は、平成 28 年 8 月 25 日(木)千葉駅周辺の中心市街地を舞台とした子ども達の仕事体験イベントに初参加しました。

このイベントは、千葉県経済企画課が事務局で、今回で 3 回目を迎え、JR 千葉駅周辺の百貨店など、様々な企業店舗 132 カ所で、小学 3 年生から 6 年生の 1,126 人が参加しました。

将来、消防士になりたい子ども達は、こども救命講習を受講した後、「ホース延長」、「防火衣着装」訓練など、普段は体験できない「おしごと」を楽しみながら学び、夏休みの思い出づくりになりました。



東 西 南 北 ～親子で学ぶ救命講習～ ～「いつでもためらうことなく胸骨圧迫とAEDを！」～

船橋市消防局

船橋市消防局では、平成 28 年 8 月 26 日(金)、27 日(土)の 2 日間、夏休み特別企画として小学校 4 年生から 6 年生までの児童とその保護者を対象に、心肺蘇生法の第一歩として、胸骨圧迫と AED の使用方法を学ぶ救命講習を開催いたしました。

「親子で学ぼう救命入門コース胸骨圧迫！電気ショック！」は 3 年前から開催しており、今回で 4 回目となります。

参加した小学生は「力を入れて、胸骨圧迫することや AED の使い方を覚えるのが大変だった」と感想を述べながらも、大人顔負けのスピード感で、講習後半では胸骨圧迫と AED を見事に親子で協力して実践していました。

今後も救命講習を通じて、勇気をもって行動できる多くのバイスタンダーを増やしていければと考えております。



東 西 南 北 平成28年度方面本部長確認(救急隊)を実施 柏市消防局

千葉県柏市消防局では、9 月 13 日から 15 日までの 3 日間柏市消防訓練センターにおいて、市内の 4 署 7 分署、全 33 隊が救急活動能力向上を目的とした方面本部長確認(救急隊)を実施しました。

訓練想定を付与された各隊は、実際の現場さながらに各隊員が連携の取れた活動をし、救急技術を遺憾なく発揮した訓練となりました。

終了後指導救命士によるフィードバックを行い更なるレベルアップが図られました。



東
西
南
北

平成28年度国際消防救助隊千葉県連携訓練を実施

松戸市消防局

平成28年9月5日（月）6日（火）に松戸市消防訓練センター及び旧松戸市消防局中央消防署解体现場において、千葉県内国際消防救助隊登録7消防本部（千葉市消防局、市川市消防局、船橋市消防局、佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部、市原市消防局、柏市消防局、松戸市消防局）が合同で平成28年度国際消防救助隊千葉県連携訓練を実施しました。



この訓練は、千葉県内国際消防救助隊登録本部が連携訓練を実施し国際消防救助隊員に必要な知識・技術等の向上及び隊員間の連携強化を目的に昨年度から実施され、今年度は柏市消防局及び



松戸市消防局が共催で、国際消防救助隊員41名及び指導員等40名、計81名が参加し訓練を実施しました。

今後も、千葉県内登録本部での連携訓練を実施し国際消防救助隊員が被災国において適切かつ安全に国際緊急援助活動を行うために必要な知識及び技術の向上のため訓練を実施いたします。

東
西
南
北

いきいき防火コンサート

千葉市消防局

千葉市消防音楽隊は、敬老の日にちなみ、毎年9月に市内の老人福祉施設を訪問し、演奏活動をしています。

今年は、9月13日（火曜日）千葉市若葉区にある「アンダンテみつわ」を訪問♪

まだまだ元気な皆様へ、感謝の気持ちを込めて音楽をプレゼントさせていただきました♪最後は、施設の皆様の涙で会場に暖かい空気が流れました♪



東
西
南
北

鉄道事故に関する研修会を実施

柏市消防局沼南消防署

柏市消防局沼南消防署では、平成28年9月20日（火）に東武鉄道株式会社を講師に招き、鉄道事故に関する研修会を実施しました。



各種鉄道車両の構造、事故発生時の初動対応要領、ジャッキアップ等救助活動を行う上での注意点の説明を受け、鉄道事故救助活動時に必要な知識の習熟を図ることができました。



東西南北 「民間企業から学ぶ！仕事意欲と接客対応力 UP!」 民間企業派遣研修を実施

柏市消防局

柏市旭町消防署では、若手職員の仕事意欲と接客対応力UPを目的に、管内の大型店舗（㈱高島屋柏店）に9月21日から23日の3日間、消防職員を派遣し、民間企業の仕事に対する意欲と規律の厳しき顧客対応や接客等について、同店の指導担当者から、座学及び売場における実地研修を通して学び、大変、有意義な研修を実施することができました。

参加職員からは「お客様の希望を予測した行動が重要であり、信頼関係の大切さを学び、救急隊等での傷病者対応等の業務に活かしていきたい。」との声が聞かれ、今後も継続し、コミュニケーション能力の向上を図っていきたいと考えます。



東西南北 第21回防火グラウンドゴルフ大会開催！ 松戸市消防局六実消防署

松戸市消防局六実消防署は、平成28年9月25日（日）、松戸市防火協会六実支部主催の第21回防火グラウンドゴルフ大会を実施しました。大会前日まで悪天候が続きましたが、当日は天候に恵まれた中で管内の18町会が参加し、スコアを競い合いました。

競技中、参加者全員が防災意識を強く持ってもらえるように、防火標語が書かれた障害物をコースに設置しました。また、住宅用火災警報器の展示ブースを設けて職員が説明し、実際に自分達の手で見て触れることで防災意識の向上を呼び掛けました。



毎年実施している大会では、グラウンドゴルフ・防火防災関係のブースを主な内容としていますが、各町会が一箇所に集まりチームとして活動することこそが、大規模災害発生時に必要不可欠な自助・公助・共助の中の共助部分に繋がります。今後も防火グラウンドゴルフ大会等の行事を通じて、いつ・どこで発生するのかわからない災害に備え、防災に対する意識を高めていけるような活動をしていきたいと思っております。



東西南北 救助隊 四市合同訓練を実施 富津市消防本部

平成28年9月29日、30日の2日間、富津市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、四市の消防本部救助隊員が集まり、今年度解体予定である旧富津市消防本部庁舎を使用した、四市合同ブリーチング訓練を実施しました。

訓練では、各市で混成チームを編成し、知識、技術の共有を図るとともに、隊員間の交流の場となったことで、有意義な訓練となりました。



東 西 南 北 **消防・警察・JR・医療機関と合同訓練を実施**
君津市消防本部

君津市消防本部では、平成28年10月6日（木）、JR君津駅において、実車両を使用して、隣接の富津市消防本部、千葉県警察、JR東日本千葉支社、君津中央病院（DMAT）と合同訓練を実施しました。

過去に発生した列車事故等を教訓に、多数負傷者を想定した「人身事故発生対応訓練」及びテロ災害等に備えた「NBC災害対応訓練」を実施し、連携の取れた救出活動を展開しました。

本訓練において、職務を遂行する上で必要な情報収集及び情報共有、的確な救出・救命活動、除染活動、関係機関との緊密な相互応援体制の強化が図られました。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

平成29年1月

- 1月 4日 仕事始め
- 1月 7日 } 平成29年出初式
- 2月 5日 }
- 1月11日 婦人防火研修会
- 1月20日 千葉県消防広域援助隊合同訓練
- 21日 }



平成28年度 全国統一防火標語
「消しましょう その火その時 その場所で」

<表紙の説明>

「遠見岬神社の石段」(勝浦市) 夷隅支部

太平洋を望む海岸線は、自然美あふれるリアス式海岸で形成され、緑豊かな山間部とのコントラストが美しく、四季折々の景観が楽しめる勝浦市。

中でも、有名な遠見岬神社。全国勝浦ネットワークの縁により、徳島県勝浦町よりひな人形を譲り受けたことをきっかけに始まった「かつうらビッグひな祭り」において、60段の石段に雛人形を飾った写真のような様子を、ニュースなどでご覧になった方も多いのではないでしょうか。

今年度は2月24日（金）より開催いたしますので、寒さが和らぐ時期に房総勝浦へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

